

# 県婦連だより

発行所 千葉県商工会連合会内  
千葉県商工会婦人部連合会

〒260-0026

千葉市中央区千葉港4-2

千葉県中小企業会館内

☎ 043 (242) 3361

第18号

平成11年3月



## 婦人部長県外研修

平成10年9月10日・11日、長野県木曾郡の南木曾町を訪ずれ、同地の婦人部と交流研修を実施しました。  
(於：ホテル木曾路)

南木曾商工会婦人部の皆さん



君津ブロックの皆さん



交流会風景  
(中央が南木曾町婦人部の神崎部長さん)



山武ブロックの皆さん



夷隅ブロックの皆さん

# 婦人部 県外研修



香取ブロックの皆さん

## 「婦人部長54名が長野県南木曾を視察」

一方、夜はブロックを越えた部長同志の情報交換が盛んに行なわれ、また、短い滞在時間を利用して、妻籠宿、馬籠宿を訪れ、参加者一同、秋の木曾路を満喫していたようだ。

本年度県婦連では、例年開催していた指導者講習会を一回休止し、二十四名の商工会婦人部長が、県外婦人部との情報交流を目的に、長野県木曾郡の南木曾町を訪れました。  
当日は、南木曾商工会婦人部員十名の方々に歓迎頂き、早々に交流会を開催。  
初めに、相互の地域特性や事業活動を報告しあった後、核心である部員増強について意見交換をしたが、「南木曾婦人部でも後継者不足や廃業等により部員数が減少傾向にあり、大きな課題となりつつある」との話を伺い、「部員増強問題が全国的なものであると新めて認識するとともに、難しさを痛感した。」

本年度県婦連では、例年開催していた指導者講習会を一回休止し、二十四名の商工会婦人部長が、県外婦人部との情報交流を目的に、長野県木曾郡の南木曾町を訪れました。



長生ブロックの皆さん



安房ブロックの皆さん



印旛ブロックの皆さん



海匝ブロックの皆さん



東葛ブロックの皆さん

# 県海外派遣事業

## 「第十三回女性のつばさ」に参加して

富津商工会婦人部長 浜名 敦子

十月七日から十七日までの  
ウィスコンシンとロスの施  
設、学校、企業を視察した。

ロータリー活動や奨学金援  
助等地域貢献度の高いキッ  
コマン社はソイソース(醤油)  
より社名が有名で、生産量は  
世界三位。定年がない為百名  
以上の就職希望を持つ。同じ  
日本人として誇りを感じた。

日米の違いとして、①乗り  
合いの車を優先させる車線や  
スクールバス停車時に両サイ  
ドの車も停車を義務づける規  
則、②疾病の内容は先ず本人  
が知る権利とお互いを名前で  
呼び合うプライバシーの尊  
重、③本の読み聞かせの重視



サンキューパーティー  
中央はホストママのキャサリンさん  
(右から2人目が浜名部長)



グレーブブラザース農場視察

(働く母親はボランティアに  
依頼)、④公式会議は最低二  
十五%のマイノリティ(少数  
派) 招集義務、⑤保育園では  
自立と協調の養成(日本は過  
剰保護)、⑥褒め合う習慣な  
ど、取り入れたい事も多く感  
じた。

赤十字は政府との連携が密  
接で災害時の指示や行動が迅  
速。(日本は許可を待ち行動)  
その経緯からか自信に満ちた  
女性を見た。  
班編成の関係で、ビバリー  
センターの商業視察に参加で  
きずに残念だった。今後は推  
薦母体を考慮しての班編成を  
望む。

## 青年部でお見合い パーティーを開催

『ファーストインプレッション&ラブプロローグ  
in メッセ ～'98あなたにであいたい～』

### 婦人部も熱列協力!!



ホストの御子息の農場で

最後に、この年齢でホーム  
ステイが出来たことに感謝!  
視察での貴重な体験を男女参  
画社会の実現に向けて活かし  
ていきたい。

平成十年十二月十三日(日)、  
県青年部連合会の十年度新規  
事業として「ファーストイン  
プレッション&ラブプロロ  
グ in メッセ'98あなたに  
であいたい」が千葉市幕張メ  
ッセ国際会議場において開催  
された。

県下から公募により四十一  
名の独身青年部員が出場。又、  
女性参加者は、県下婦人部長  
の絶大なる協力を得、部員の  
方々のご紹介により素敵な女  
性二四名が集い、多少緊張気  
味の中パーティーはスタート  
しました。

この企画は、近年地域商工  
業者の後継者たる青年部員の  
出会いの場が少なく、将来の  
伴侶はなる人が不足している  
ために、より多くの出会いと、  
より良い成果(真剣なお付き



合い)を創り出すことを目的  
に独身男女の交流イベントと  
して実施されたものです。  
二時間のパーティーの途中  
ゲーム大会を交えながら、そ  
れぞれ思いの話題に花を咲か  
せ、最後に、緊張の瞬間であ  
るカップル発表。結果、10組  
のカップルが誕生し、40%と  
いう高い成功率であった。

ふれあい募金実績一覧表

平成11年3月末日現在 (単位:円)

No.	商工会名	募金額	No.	商工会名	募金額	No.	商工会名	募金額
1	流山市	10,450	24	成東町	11,111	47	富津市大佐和	33,174
2	我孫子市	40,000	25	山武町	10,000	48	富津市天羽	16,200
3	鎌ヶ谷市	21,000	26	蓮沼村	10,000	49	袖ヶ浦市袖ヶ浦	10,000
4	関宿町	20,000	27	松尾町	10,000	50	袖ヶ浦市平川	15,000
5	沼南町	10,000	28	横芝町	10,000	51	勝浦市	28,803
6	千葉市土気	10,000	29	芝山町	10,143	52	大多喜町	10,000
7	四街道市	10,000	30	八日市場市	10,000	53	夷隅町	10,000
8	酒々井町	10,000	31	旭市	20,000	54	御宿町	21,893
9	富里町	10,000	32	海上町	10,000	55	大原町	10,000
10	印旛村	10,746	33	飯岡町	16,853	56	岬町	13,093
11	白井町	10,154	34	光町	13,795	57	鴨川市鴨川	13,030
12	印西市	11,000	35	野栄町	10,000	58	鴨川市江見	10,000
13	本埜村	10,000	36	下総町	20,000	59	鴨川市長狭	10,000
14	栄町	10,521	37	神崎町	20,000	60	富浦町	10,000
15	一宮町	10,247	38	大栄町	58,954	61	富山町	10,000
16	陸沢町	10,259	39	小見川町	10,000	62	鋸南町	11,320
17	長生村	10,000	40	山田町	20,000	63	三芳村	10,000
18	白子町	15,000	41	栗源町	10,000	64	白浜町	10,000
19	茂原市本納	14,097	42	多古町	10,000	65	千倉町	10,000
20	長柄町	12,000	43	千漣町	11,000	66	丸山町	10,000
21	長南町	11,189	44	東庄町	14,916	67	和田町	10,000
22	大網白里町	15,858	45	木更津市富来田	10,000	68	天津小湊町	10,000
23	九十九里町	18,207	46	富津市富津	10,028	69		

(その他) ・海匝地区商工会青年部協議会 9,085 ・県婦連理事会 6,595  
 ・蓮沼村商工会生年部 5,950

10年度募金合計 961,401

**ふれあい募金**

「県内各地で  
活発な募金運動を展開」

県婦人部連合会の主要事業として毎年実施している「ふれあい募金運動」は、本年度も県内各地の商工会婦人部で活発な募金運動が展開され、たくさん募金が寄せられた。

この募金活動は、社会福祉の増進を目的としており、産業祭等でチャリティーや街頭募金を積極的に展開して募つた。

この寄せられた募金は、日本赤十字社千葉支部へ100万円寄附し、残金は緊急災害発生時に備えて繰り越すことに決定している。ご協力感謝申しあげます。

なお本年は、本会の永年に渡る募金活動が認められ、「日本赤十字社有功章」を授かりました。



あいさつされる、鈴木海匝ブロック長 (旭市)

**民謡・民舞  
研究発表会**

多数の参加者を得  
盛大に開催



越川一座の皆さん (八日市場市婦人部)

年実施されており今年も、海匝ブロック商工会婦人部のご協力により実施されました。

今回は、例年に比べ舞台や収容人員の大きい会場で開催されたため、約4時間に渡り全37曲の舞踊、カラオケ、合唱、楽器演奏等日頃の練習成果が披露され、終始和やかな雰囲気の中に幕を閉じました。



勝浦市婦人部の皆さん

平成10年10月21日(木)、成田市の「ホテル日航ウインズ」において、「商工会婦人部民謡舞踊研究発表会」が開催され、県下37商工会婦人部から298名の部員が参加して日頃の研究成果を発表した。

この発表会は、婦人部の交流と部員相互の親睦を図り、一層の団結を促すことを目的に県婦連の主要事業として毎年実施した。

**「県婦連会長を  
困んだ各ブロック役員  
との座談会を開催」**

この座談会は、県連合会が作成した商工会ビジョン・新五十年計画に連携し、これからの婦人部活動の在り方を模索するため、田中県婦連会長が県下九ブロック役員会等を訪れ意見交換や要望聴取等を実施いたしました。

主な提出された意見の概要は次のとおり

- 部員増強の一環として準部員制度(賛助部員ではなく)を取り入れることは賛成の意見が多かったが、商工会定款・規約改定が必要となるため要検討。
- 貯共運動に協力するため短期満期ものを取り入れて頂きたい。
- 親会理事に就任していない部長が居る。
- 各商工会婦人部の総会本人出席率が低調なので、向上させる工夫が必要。
- 補助金・助成金が厳しい状況となつて来た場合、部費の見直しも必要になつてくる。

以上